



平成28年8月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 文教堂グループホールディングス
コード番号 9978 URL <http://www.bunkiyodo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長
四半期報告書提出予定日 平成28年1月14日

(氏名) 嶋崎富士雄
(氏名) 宗像光英

TEL 044-811-0118

配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年8月期第1四半期の連結業績(平成27年9月1日～平成27年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第1四半期	7,659	△2.7	△118	—	△117	—	△92	—
27年8月期第1四半期	7,875	△1.3	△168	—	△157	—	△181	—

(注) 包括利益 28年8月期第1四半期 △56百万円 (—%) 27年8月期第1四半期 △186百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
28年8月期第1四半期	△6.70	—
27年8月期第1四半期	△13.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	円銭	百万円	円銭		
28年8月期第1四半期	25,867	—	669	—	2.5	△7.02
27年8月期	24,922	—	725	—	2.8	△2.90

(参考) 自己資本 28年8月期第1四半期 652百万円 27年8月期 708百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
27年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年8月期	—	—	—	—	—
28年8月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年8月期の連結業績予想(平成27年9月1日～平成28年8月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	16,900	1.5	50	—	55	—	55	—	3.75
通期	33,500	0.5	130	—	150	—	55	—	3.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年8月期1Q	14,004,715 株	27年8月期	14,004,715 株
② 期末自己株式数	28年8月期1Q	27,913 株	27年8月期	27,913 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年8月期1Q	13,976,802 株	27年8月期1Q	13,976,802 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表時現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	2
4. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、景気の回復が期待されているものの、中国を始めとするアジア新興国等の経済の減速がわが国の景気を下押しするリスクとなっており、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

書店業界では、雑誌販売の低迷により市場規模の縮小が続いており、改善の兆しもなかなか見えない状況です。

このような状況下において、当社グループにおきましては、店舗運営の効率強化による経費の削減に努めてまいりました。店舗売場の活性化、また新規顧客の獲得の為に文具売場の増設、レンタル及びゲームの導入などの改装をスピード感をもって進めております。

また、アニメガからの派生する商材の全店展開など、顧客サービスの強化を図ってまいりました。

新規出店及びリニューアルにつきましても積極的に取り組み、品揃えを強化することによって、集客力及び収益性の向上を図ってまいりました。新規店は、アニメガ札幌パルコ店、アニメガ高松店、JQストア心斎橋OPA店の3店舗を出店いたしました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高は7,659百万円(前年同四半期比2.7%減)、営業損失は118百万円(前年同四半期は営業損失168百万円)、経常損失は117百万円(前年同四半期は経常損失157百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は92百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失181百万円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産は、25,867百万円となり、前連結会計年度末に比べて945百万円増加いたしました。主な要因は、商品が1,338百万円増加した一方、現金及び預金が238百万円、受取手形及び売掛金が149百万円減少したことなどによるものです。

負債は25,198百万円となり、前連結会計年度末に比べて1,001百万円増加いたしました。主な要因は、支払手形及び買掛金が519百万円、長期借入金が900百万円増加した一方、社債が125百万円減少したことなどによるものです。

純資産は669百万円となり、前連結会計年度末に比べて56百万円減少いたしました。主な要因は、利益剰余金が92百万円減少したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年10月15日に公表いたしました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、前連結会計年度において399百万円の営業損失を計上いたしました。また、当第1四半期連結累計期間においては営業損失118百万円を計上し、営業損失が継続しており、これにより継続企業の前提に関する重要事象等が存在しておりますが、以下のとおり対応策を実施し確実に成果を上げており、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断しております。

当社グループといたしましては、引き続き店舗リニューアルを含めたスクラップアンドビルド及び人員体制再構築などによる事業構造の改革を着実に進めることにより、営業利益及び営業キャッシュ・フローを獲得できる体制を構築しております。

今後の新規出店及び既存店のリニューアルにつきましては、好調な推移を見せている「アニメガ」を中心に新業態の出店を加速して新たな需要を喚起し、商品開発におきましても、高い利益率と集客性が見込める人気のアニメ・キャラクターグッズなどの当社グループ限定商品を積極的に展開し、収益力の向上を図っております。

資金面につきましても、金融機関を中心とした手当により問題はないと認識しております。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,020,056	781,803
受取手形及び売掛金	1,340,535	1,191,406
商品	14,370,016	15,708,215
貯蔵品	10,313	10,636
繰延税金資産	11,678	11,625
1年内回収予定の長期貸付金	43,467	42,666
その他	345,247	371,328
流動資産合計	17,141,315	18,117,682
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	859,111	849,850
機械装置及び運搬具(純額)	1,801	1,505
土地	2,740,444	2,740,444
リース資産(純額)	176,019	189,077
その他(純額)	297,024	311,376
有形固定資産合計	4,074,401	4,092,253
無形固定資産		
ソフトウェア	22,479	24,067
電話加入権	32,478	32,478
無形固定資産合計	54,957	56,545
投資その他の資産		
投資有価証券	281,133	330,035
長期貸付金	613,873	603,803
繰延税金資産	7,795	—
長期未収入金	45,850	45,850
差入保証金	2,824,124	2,734,321
その他	104,684	115,565
貸倒引当金	△250,287	△250,287
投資その他の資産合計	3,627,176	3,579,289
固定資産合計	7,756,535	7,728,088
繰延資産	24,457	21,789
資産合計	24,922,308	25,867,559

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年8月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,052,990	6,572,103
短期借入金	4,078,000	4,233,000
1年内返済予定の長期借入金	3,800,667	3,829,638
1年内償還予定の社債	880,000	710,000
リース債務	69,245	73,235
未払法人税等	29,141	7,936
その他	554,690	299,403
流動負債合計	15,464,734	15,725,317
固定負債		
社債	1,395,000	1,270,000
長期借入金	6,036,647	6,937,463
リース債務	121,458	132,286
繰延税金負債	200,166	201,037
退職給付に係る負債	669,635	653,087
その他	309,241	279,272
固定負債合計	8,732,149	9,473,147
負債合計	24,196,884	25,198,464
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,035,538	2,035,538
資本剰余金	3,076,788	3,076,788
利益剰余金	△4,430,035	△4,522,329
自己株式	△18,215	△18,215
株主資本合計	664,074	571,781
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,746	49,399
退職給付に係る調整累計額	35,174	31,486
その他の包括利益累計額合計	44,921	80,886
新株予約権	16,428	16,428
純資産合計	725,424	669,095
負債純資産合計	24,922,308	25,867,559

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)
売上高	7,875,401	7,659,051
売上原価	5,840,027	5,670,242
売上総利益	2,035,373	1,988,809
販売費及び一般管理費	2,203,951	2,106,846
営業損失(△)	△168,578	△118,037
営業外収益		
受取利息	3,230	3,038
受取配当金	—	67
受取手数料	2,761	1,978
受取家賃	18,935	20,177
情報提供料収入	15,420	15,680
その他	15,683	5,536
営業外収益合計	56,031	46,478
営業外費用		
支払利息	37,673	35,052
その他	7,548	11,241
営業外費用合計	45,221	46,294
経常損失(△)	△157,768	△117,854
特別利益		
受取損害賠償金	—	51,250
投資有価証券売却益	0	—
特別利益合計	0	51,250
特別損失		
固定資産除却損	9,585	8,860
賃貸借契約解約損	7,572	9,303
特別損失合計	17,157	18,164
税金等調整前四半期純損失(△)	△174,925	△84,768
法人税、住民税及び事業税	5,877	6,125
法人税等調整額	444	1,398
法人税等合計	6,321	7,524
四半期純損失(△)	△181,247	△92,293
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△181,247	△92,293

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成26年11月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年9月1日 至平成27年11月30日)
四半期純損失(△)	△181,247	△92,293
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,323	39,653
退職給付に係る調整額	△3,880	△3,688
その他の包括利益合計	△5,203	35,964
四半期包括利益	△186,451	△56,328
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△186,451	△56,328

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。